

2018年8月22日
 国立情報学研究所
 学術コンテンツ課

CLOCKSS について

1. 年会費の変更について

図書館の年会費は、2016年まで通常最小規模で450米ドル/年で、JUSTICE 会員館についてはCLOCKSS, JUSTICE, NII の協議により年会費が大幅に割り引かれ、150米ドル/年となっていた。

しかし、「保存対象の電子コンテンツの大幅な増加」、「ハードウェアの更新」、「ソフトウェアの再構築」といった要因から、運営・その他コストに見合った収入を得て、財務的な持続可能性を確保する目的のため、会費等の見直しが必要との判断により、CLOCKSS 理事会にて米国の消費者物価指数に基づき毎年価格変更を行うことが決定された。

2017年に初めての値上げが行われ、1%増の455米ドル/年となり、JUSTICE 会員館については155米ドル/年となった。同様に2018年は1.9%増の465米ドル/年、JUSTICE 会員館については165米ドル/年となった。2019年以降も米国の消費者物価指数に基づく価格変更が継続される予定である。

2. 参加意向調査と2018年の進捗状況

既参加館への参加意向確認調査を行うとともに、JUSTICE の協力により会員館に対し新規参加を促す広報を行い、5月に回答のとりまとめを完了した。これに基づきCLOCKSS に参加機関のリストを送付した。CLOCKSS からこれに基づき請求書が発行され、NII がとりまとめて支払いをした。8月初めに参加機関に対して請求書を送付した。

回答状況 (2018年5月17日現在)

継続参加	95 機関
アーカイブノード (NII)	1 機関
新規参加	4 機関
中止	2 機関

3. CLOCKSS Board of Directors について

SPARC Japan 運営委員会委員長が安達淳副所長から武田英明教授に代わったことに伴い、CLOCKSS Board of Directors のメンバーも武田教授に変更となった。